



巻頭言

(センター長 藤敷庸一)

「知ってる」「分かっている。」と知っていること、実際にできることとの間には、大きな隔たりがあることが、時に起こってしまいます。

5月に入ってから、私は腎臓の移植手術を受けるために大阪の病院に入院しました。移植手術は、今後のことを考えて最善を選ぼうと決断したことでしたが、思うようにいかないことや、検査や治療が日々続くことで、ストレスはかなりの大きいです。退院予定日は、6月1日でしたが、術後の経過が予定通りにはいかず、ようやく退院の目途が付きました。

私は日頃、牧師として、みなさまとも関わっています。今まさに、日頃伝えていることを、自身が実践する時を過ごしているということを実感しています。そんな私が、手術の麻酔で眠っている時のことです。改めて自分が知っていると思っていたこと、分かっていると思っていたことが、本当はまだまだ分かっていなかったのだと思ひ知らされる夢を見ました。

それは、「愛」が大切だということを、自分自身が実は深くわかっていないと思ひ知らされる夢でした。この夢を通して、わかっていると思っていることでももっと分かり、自分がやるべきことをもっと自分が気づき、さらなる「できん」を増やすことの大切さを改めて考えさせられました。

おかれたところで、自分の使命を知り、わかっているようになること。一日一日負わされたものを負うことこそが大切であること。今後の自身の在り方についてある意味覚悟が決まったように思いました。

特集

園になじめないお子さんへの関わり方

保育園 幼稚園に入園から2ヶ月が経ちました。お子さんの様子はどうですか？すっかりなじんでいるお子さんもいれば、泣かずに通うことができてきたけど、なんだか浮かかない様子の子、又は、「楽しくない」、「行きたくない!」と言う等、行き渋りも伴っている子もいるのではないのでしょうか。保護者の方はそういった様子を見ると不安になりますね。「毎日元気に楽しい園生活を送ってほしい」と、皆さん願っています。園になじみにくいお子さんは不安感が強い場合が多いです。今回は不安を和らげ、園になじんでいくために出来ることを考えてみたいと思います。

○行きたくない理由を受け止める

行きたくない理由を言うてくれた時には、その気持ちを否定せずに受け止めてあげてください。「そこか、だから行きたくないって思うんだね。教えてくれてありがとう。」と受け止めて耳を傾けてあげると、園に行きたくないという気持ちを、そういう表現で伝えてしまっていることも多いです。本当の原因ではないことも多いので、そんな時は本当はどんなことを思っているのか、よく見守ってあげてください。

○行きたくない理由を受け止める
「先生がイヤー!」と言うこともありますが、子どもはうまく気持ちが伝えられずに「何か分からないけど園に行きたくない」という気持ちを、そういう表現で伝えてしまっていることも多いです。本当の原因ではないことも多いので、そんな時は本当はどんなことを思っているのか、よく見守ってあげてください。

○園の先生に相談する
急に毎日たくさんの人との生活が始まり、戸惑いを感じている。パパやママと一緒にいたいのに



○こやかに送り出す
パパやママと離れがたく、グズグズと言っている場合、朝の送りの時に時間をかけすぎない方が良いでしょう。「お仕事が終わったら、夕方迎えに来るね!」と軽くハグをするなど、短くても安心感を得られる時間の共有をルーティンにし、あつさり先生に引き渡す方が子



どももすんなり離れられます。園になじめず泣いている我が子を前に、後ろ髪を引かれる。パパやママの気持ちは痛いほど分かります。ですが泣くからと言ってずっと離れられないでいると、子どもの泣き方も更にひどくなってしまう場合が多いです。「いつてらっしゃい!」の後は先生を信頼し、お任せしましょう。





保護者の方が先生と笑顔で話を
子どもにとって、パパやママは一番安心でき
る存在。そのパパ、ママが先生と笑顔で話を
する姿を見ることで、子どもは自然と先生

○連絡帳を使って家庭での様子を担任の先
生と共有する
担任の先生と共通の話題があると「先生
私のこと知ってくれている」と、子どもは安
心します。連絡帳などを通じ、家庭でのほん
の些細な出来事でも伝えることで、先生が
お子さんとの話題にし、距離をぐっと縮めて
くれることでしょう。

給食がイヤだ
・みんなで歌いたくない
・子どもが園になじめない理由は様々で
す。園の先生に相談し、家での不安定さを伝
えましょう。また、園での様子を聞き、その
日あった楽しかったことなどをおうちで一
緒にお話しすると良いでしょう。園の様子を
聞くと、意外と楽しく過ごしている時間が
多かったです。共有することもあります。

園側も配慮して少しずつ食べられるよ
うな工夫をしてくれます。一口でも初め
て食べられたものがあつた場合など、十分
に認めてあげられると自信に繋がります。
ゆっくりで大丈夫ですので、見守りしまし
ょう。

○生活習慣を整える
朝起きるのがしんどいと、一日が気持ち
良く始められません。早寝早起きをし、朝
ごはんを食べることはとても大切です。体
が元氣だと、気持ちも前向きになります。

や園が、安心してける存在場所と感じられ
るようになります。
今日は保育園で〇〇するんだって。楽し
そうだね。今日の給食は〇〇だよ、おい
しそうだね。など、子どもが園での生活
のイメージが持ちやすいようにしてあげ
ると不安が減ることがあります。



園では家庭よりも、自分のことは自分で
する機会が多くなります。出来ないことが
重なり、不安になる子どももいます。そこで
家庭でもちよつとしたお手伝いの機会を持っ
てみてください。出来ることが増え、パパや
ママから感謝されたりすることで、自信を
持った誇らしい自分になることが出来ます。

○寝る前の少しの時間を大切に
寝る前の時間は一日をリセットする時
間。絵本を一冊読んでから寝るなどの入眠
のルーティンが良いでしょう。子どもを早く
寝かせるために気忙しくなるかもしれませ
んが、この時間を是非大切にしてみてください
さい。子どもはぐつと落ち着きます。

○お子さんと一緒に時間を大切に
毎日頑張っていることもさんへのご褒美
は、家に帰った後や休日のスキンシップの時
間です。休日に遠出などのお出かけを、褒
美とするよりも、パパやママと一緒に近くの
公園でのんびり遊んだり、一緒に触れ合っ
て過ごしたりするだけで、子どもは心の充電
ができ、体も休まります。

何かお困りごとがございましたら
まずはお電話・LINE・メールでご相談ください

0739-45-8818

LINE くまのっ子のこのこ

nokonokojikasen@gmail.com



○気長に見守るのも大事
家でも工夫してみてるけど、中々園生活
になじめない：そんな場合もあります。子
どもそれぞれに色々な理由があります。そ
んな時は急がず、気長に見守りましょう。

○家庭が「安心安全の基地」
なんとと言っても子どもにとって親は、安心
安全の基地です。子どもが社会の中で「安心
して過ごすことが出来る」その基本となる
のは、親子の信頼関係です。園でちよつと怖
いこと、悲しいことがあつても、「大丈夫！お
家に帰れば、パパやママがいる。お話を聞いて
くれる。守ってくれる。抱きしめてくれる。」
という安心感があれば、次第に勇氣を持って
社会の中へ出て行けるのです。ど〜んと大き
な器で、今ある姿をまるごと受け止めてあ
げててください。

そして、園の先生方と連携を取りながら、
この時期を乗り越えていけますように。



のこのこ広場のご案内

～親子で遊びに来ませんか～

7月

梅雨が終わると、暑い夏がやってきます。外での遊びもしっかりさせてやりたいと思う気持ちとは裏腹に、暑すぎて長時間の外出は難しくなりますね。水分や塩分の適度な補給、日よけグッズ、十分な栄養と睡眠をしっかり取る等、年々暑くなる夏を、色んな対策をしながら健康に乗り切っていきましょう。



7月の予定

親子ひろば

7月13日(月) 自由遊び・紙芝居など
7月27日(月) 9:30~11:00

のこのこ赤ちゃん食堂

7月21日(火) 開始時間 11:00~
(親子 100円) ※大人一人増えるにつき+100円
(定員) 20組

どの年齢の子どもさんにも
利用していただけます

親子リトミック (定員) 8組

7月15日(水) 10:00~10:50頃
申し込みが必要です。動きやすい服装でお越しください。

のびのびリトミック (定員) 3組

7月9日(木) 10:00~11:00頃
♡子どもさんの発達が気になっている保護者さん、大勢のお友達がいる場所が苦手な子どもさんなどが対象です。詳しくはお問い合わせください。

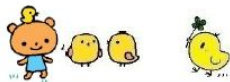
※ 申し込み方法を変更しました ※

※お申し込みはいずれも、直前回終了後、午後から受け付けております。

のこのこ食堂・親子リトミック・のびのびリトミックにつきましては右のLINEにてお申込みください。

※ 記入していただくこと ※

- ①お申込みいただくイベント名(のこのこ食堂等) ②氏名(ご参加いただく親子様全員) ③お子様の生年月日
 - ④住所 ⑤電話番号 ⑥食堂の場合アレルギーの有無
- 初回申し込みの方は①-⑥の項目、2回目以降のご利用の方は①②⑥(⑥は食堂のみ)の項目を記入ください



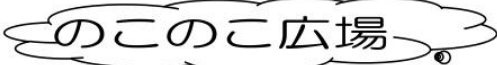
*** 開催場所について ***



日	7/13・27(月)	7/9(木)	7/15(水)	7/21(火)
内容	親子ひろば	のびのびリトミック	親子リトミック	のこのこ赤ちゃん食堂
場所	白浜バプテストキリスト教会 白浜町 3137-9 (TEL 0739-45-8818)			

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。はまゆう病院駐車場をご利用ください。

授乳スペース、おむつ替えスペースあります



くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ
連絡先 TEL・FAX 0739-45-8818



のこのこインスタ



のこのこHP



G mail

